

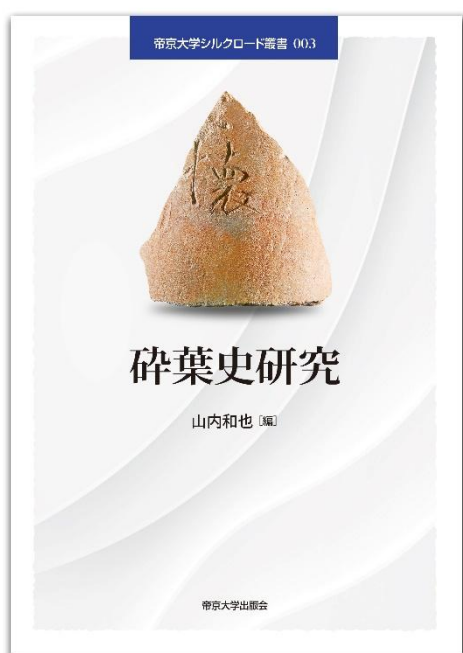
帝京大学「シルクロード叢書」第3弾

碎葉史研究

帝京大学シルクロード叢書 003

山内和也 [編]

2025年3月26日発売 定価：本体3500円＋税 A5判＊並製＊約290ページ



シルクロードの交易都市として栄えた
碎葉＝スイヤブの歴史を、
文献や出土資料の解読から分析する

かつてシルクロード交易の拠点だった都市スイヤブ。インドに向かう玄奘三蔵が立ち寄り、詩仙・李白が生まれたとされるこの地は、7～8世紀には唐朝の西方進出の最前線となり、「碎葉」とも呼ばれた。東西交流の場として栄えたがやがて草原の中に隠れ、現在はアク・ベシム遺跡（キルギス共和国）として、帝京大学シルクロード調査団などの手で発掘が続けられている。本書ではスイヤブ＝碎葉の埋もれた歴史を、文献や出土資料の解読を中心に分析していく。

山内和也（やまうち・かずや）

帝京大学教授、帝京大学文化財研究所長、帝京大学シルクロード学術調査団長。専門はシルクロードの考古学・文化史。共編著に『読む事典 シルクロードの世界』（NHK出版）、『アフガニスタンを知るための70章』（明石書房）など

FAX での
ご注文は

FAX：03－3964－4037

【お問い合わせ】帝京大学出版会・編集部

TEL：03-3964-0121

ご書店名・番線

碎葉史研究

帝京大学シルクロード叢書 003

山内和也【編】

本体：3500円＋税

ISBN：978-4-434-35421-2 C3022

ご注文数

ご担当

お電話番号

冊